

令和6年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	×
	特別選抜	×

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号					

問1 幼稚園教育要領（平成29年告示）の領域「環境」の内容（9）には、「日常生活の中で数量や図形などに関心をもつ。」と示されている。「数量や図形などに関心をもつ」幼児の姿を具体的に述べるとともに、教師の指導上の留意点について論ぜよ。なお、解答は日本語とすること。

【解答欄】

<p><解答のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数量や図形などに関心をもつ」幼児の姿として、日常生活の中で人数や事物を数えたり、量を比べたり、様々な形に接したりして親しむ体験が具体的に述べられていること。 ・教師の指導上の留意点として、幼児が数量や図形などに親しむことができるように環境を工夫すること、知識だけを単に教えるのではなく生活の中で幼児が必要感や便利さを感じられるようにすること、数量・図形への多様な関わりを積み重ねられるようにすること、一人一人の関心のもちようなど個人差に配慮した援助等の記述が含まれていること。 ・論述は、論理的・整合的かつ明快であることが求められる。
--

令和6年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	✕
	特別選抜	✕

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号					

問2 幼稚園教育要領（平成29年告示）に示されている「幼児理解に基づいた評価の実施」について、幼児教育における「評価」の基本的な考え方と留意点を説明したうえで、評価の実施に記録を生かす工夫について自身の見解を述べよ。なお、解答は日本語とすること。

【解答欄】

<p><解答のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の考え方について、幼児の発達する姿を捉えることと、それに照らして教師の指導が適切であったか振り返ることの両方に関する説明がなされていること。 ・評価の留意点について、他児との比較や一定基準に対する達成度によって捉えるものではないことや、評価の妥当性や信頼性の確保に触れていることが望ましい。 ・保育評価に関する現代的課題を指摘しながら、その改良を導く記録に関わるアイデアを提案していること。 ・記録を生かす工夫について、具体的にどのような子どもの姿に着目するか、記録の振り返りや共有、近年注目されている記録方法などが挙げられる。 ・論述は、論理的・整合的かつ明快であることが求められる。

令和6年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	×
	特別選抜	×

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号					

問3 幼稚園で用いられる歌の一つに、「わらべうた」がある。この「わらべうた」とは何かについて説明せよ。次に、「わらべうた」の音楽的特徴を挙げて、その教育的意義について述べよ。なお、解答は日本語とすること。

【解答欄】

<p><解答のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・わらべうたとは「子どもたちの遊びや生活の中から自然発生的に生まれ、伝承されてきた歌」のことを指す。代表的なものとしては「おちゃらか」「はないちもんめ」「げんこつやまのたぬきさん」などが挙げられる。 ・わらべうたの音楽的特徴としては、曲全体の長さが短く、少ない音と狭い音域で出来ていることなどが挙げられる。この特徴から、音楽的発達の途中にある幼児にとっては、「すぐに覚えて歌うことができる」「幼児の声域にとって無理がない」などの教育的意義が挙げられる。 ・論述は、論理的・整合的かつ明快であることが求められる。
--